



まちの話題



問 政策調整課：0869-22-1113

江戸時代の技術に驚嘆 上寺余慶寺薬師堂の解体修理現場を公開

10月17日に、上寺山余慶寺（邑久町北島）で薬師堂の解体修理現場が公開され、訪れた人は足場に登り熱心に見学していました。

この日は、新たに発見された、今まで不明だった前身の薬師堂が慶長元（1596）年に創建されたとの記述がある棟札や鬼瓦なども展示されました。

講演を行った根木修さん（元岡山市教委文化財課長）は、「江戸時代に再建された現在の薬師堂には、創建当時の部材が再利用され、棟札の記述とも年代が合う」と説明しました。



迫力満点の鬼瓦（左上）／さまざまな部材が巧みに組み合わされた薬師堂（右下）

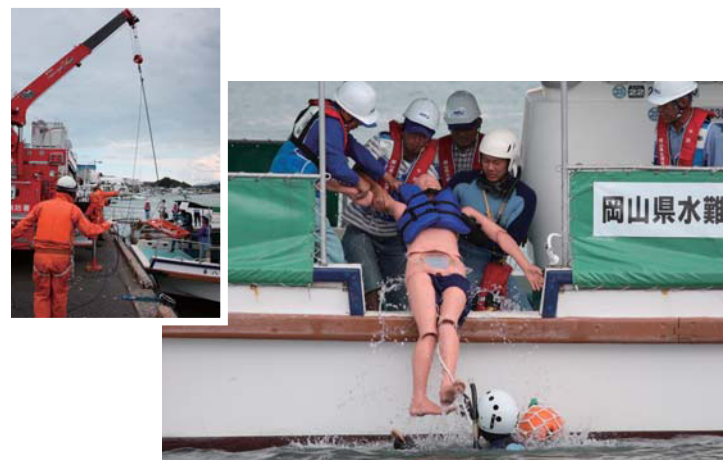


今月の表紙

10月15日、福田保育園で5歳児を対象にお茶席体験教室が開催されました。日本の伝統文化に触れるとともに、地域交流の場として、開催

されたものです。ボランティアで講師を務めた茶道の先生の優しく、ときに厳しい指導のもと、園児たちは、神妙な面持ちでお辞儀をしたり、お茶を点てたりしていました。

チームワークで早期救助 海難救助訓練を実施



救助工作車を使って岸壁へ搬送（左上）／遭難者に見立てた人形を協力して救助（右下）

10月5日に、岡山県水難救済会が牛窓町漁協前で海難救助訓練を行い、牛窓町漁協や消防本部など約40人が参加しました。

小型船が漂流物と衝突して航行不能となり、乗員が海中に転落との想定で、同漁協の救助船が小型船を桟橋までえい航し、転落者に見立てた人形の捜索や救助を行った後、心肺蘇生をしながら救急車へ引き渡しました。

心臓マッサージや自動体外式除細動器（AED）の講習もあり、参加者は救助活動における連携の重要性を再確認していました。

いつまでもお元気で 100歳を迎えた高齢者をお祝い

11月9日、100歳を迎えた雪吉光恵さん（長船町福里）の自宅を市職員が訪問しました。お祝い状や記念品が贈られると、家族と一緒ににこやかに受け取りました。

雪吉さんは、習字、墨彩画、俳句など多趣味で、卒寿の記念として句集「返り花」を出版。几帳面な性格で、92歳まで毎日日記をつけていました。現在は特別養護老人ホームハモニカ（岡山市東区浅川）のショートステイを利用しながら暮らしています。雪吉さん、これからもお体を大切にお過ごしください。



家族の皆さんに囲まれる雪吉さん

芸術と文化活動の拠点に 瀬戸内市美術館が開館



テープカットを行う関係者の皆さん

10月1日、牛窓支所の3、4階に瀬戸内市立美術館が開館しました。

開館に先立って隣接する牛窓町公民館で行われた記念式典には、関係者約70人が出席。牛窓オリーブ園を拠点に30年以上制作活動を行い、「オリーブの画家」と呼ばれ親しまれた故佐竹徳画伯について、長女の佐竹美知子さんが画伯の優しい人柄が伝わるエピソードを紹介しました。

開館記念「佐竹徳展」では、佐竹画伯から寄贈された牛窓オリーブ園をモチーフにした大作、デッサンなどが展示され、来場者は、佐竹徳の世界を満喫していました。

美術館では、画伯の油彩画を中心に市ゆかりの美術作品などを紹介します。また、ギャラリーや研修室などを設け、市民や芸術家による文化・芸術活動の発表や絵画教室などを行うことにしています。



熱心に絵を見る来場者（上）／あいさつを行う佐竹美知子さん（下）